

# 11 文学的文章(3) 心情・因果

## 学習の要点

- 登場人物の心情を読み取る手がかり  
 ① 心情語…登場人物の心情を直接表す言葉  
 例・悲しい気持ち・せつない気持ち・やるせない気持ち  
 例・せつなさ・やるせなさ・うしろめたさ・喜び  
 例・優越感・劣等感・無力感・罪悪感・使命感・親近感

② セリフ・心の中で思ったこと

例「ああ、転校してしまったあの子にもう会えない……。」  
 ↓ 心情 せつない気持ち・せつなさ

③ 表情・行動

例 転んだところを人に見られて、カズは顔を赤らめた。  
 ↓ 心情 はずかしい気持ち・はじらい・はじらう気持ち

④ 比喻(たとえ)・慣用表現

例 今日の一時間目は苦手な体育なので、学校へ向かう足取りが重い。  
 ↓ 心情 ゆううつな気持ち

⑤ 情景

例 私は今、雨宿りをしている。今朝クビを言い渡された。どこかへ行くあてもない。空はさらに暗くなり、見上げると、ビルの屋上が重たくうす暗い雲を支えている。  
 ↓ 心情 途方にくれる気持ち

③ 心情とその理由

① 理由を答える問題の「問い方」と「答え方」

・問い方…「なぜですか。」「どうしてですか。」  
 ・答え方…「くから。」「くため。」

② 「出来事」の関係 ※ 心情の理由 || 出来事

例・主人公…ぼく  
 出来事…急にボールが飛んできた。  
 ↓ 心情 …おどろく気持ち。  
 ↓ 問題 「ぼく」は、なぜおどろいたのですか。  
 ↓ 出来事 || 理由  
 <答え> 急にボールが飛んできたから。

③ 「出来事」の関係 ※ 行動の理由 || 心情

例・主人公…ぼく  
 出来事…急にボールが飛んできた。  
 ↓ 心情 …おどろく気持ち。  
 ↓ 行動 …頭を抱えてボールにおしりを向けた

②

心情を説明する記述問題の「型」  
 ① 基本の「型」 (解答字数…約10字)  
 心情 ( )

例 ・ほこらしい気持ち ( ) ・とまどい ( )

② 心情を説明する記述問題の「型」 (解答字数…約20字)  
 出来事 + 心情

例 急にボールが飛んできて、おどろく気持ち。

③ 心情の変化 (心情A ↓ 心情B) を説明する記述問題の「型」

出来事① …… 心情A のきっかけ・原因  
 + 接続(1) 理由 (ので・ため・て)  
 心情A …… 変化する前の心情  
 + 接続(2) 逆接 (が・だが)  
 出来事② …… 心情がA ↓ B に変化するきっかけ・原因  
 + 接続(3) 理由 (から・ので・て)  
 心情B …… 変化したあとの心情

例 急にボールが飛んできたので、ぼくはおどろいたが、  
 出来事① 接続(1) 心情A 接続(2)  
 出来事② 接続(3) 心情B  
 おしりに当たったボールがゴールに入ったから、満足した。

④

理由を説明する記述問題の「型」  
 ① 基本の「型」

理由 から。

② 理由を二段階で説明する記述問題の「型」

理由① ので、(ため、) 理由② から。

<問題> 「ぼく」は、なぜ頭を抱えてボールにおしりを向けたのですか。  
 ↓ 心情 (理由) 心情 (理由)  
 <答え> …おどろいたから。 おどろいたため。  
 ※理由をさらに詳しく(多い字数で)答えるとき…  
 「理由①」ので、(ため、)理由② から。」の形で書く  
 (理由を二段階で答える「型」)  
 出来事 (理由①) + 心情 (理由②)  
 <答え> 急にボールが飛んできたので、おどろいたから。  
 急にボールが飛んできたため、おどろいたから。  
 急にボールが飛んできて、おどろいたから。